

はびきの市民大学情報誌

はびきの市民大学だより

「大画面で講座を見てみよう」を開催します

大画面と講義同様のスピーカーから出る音響で講義を受けてみませんか？はびきの市民大学受講生以外の方も、他市にお住まいの方もどなたでもご参加いただけます！

(講義を撮影した映像を見ていただきます。講師の登壇はありません)

【会場】LICはびきの 2階 学習情報室 【定員】各15人 ※先着順

【参加費】無料(要入場整理券) 4月5日(金)9時00分より1階市民大学カウンターにて、入場整理券を配布します。但し、上映当日開始15分前になりましたら、配布場所を2階学習情報室に変更します。定員に達し次第、配布を終了します。※お一人様 各講義につき1枚まで。

4月17日 (水)	10時30分～12時00分	地域の災害関連情報の取得方法
	13時30分～15時00分	安全・安心を支える構造を設計する
4月18日 (木)	10時30分～12時00分	一般旅行者にも楽しめる古墳群ツアー
	13時30分～15時00分	地震時の建物被害から命を守る
4月19日 (金)	10時30分～12時00分	家庭でできる地震対策
	13時30分～15時00分	対談：ピラミッド・始皇帝陵からみた百舌鳥古市古墳群のすばらしさ
4月20日 (土)	10時30分～12時00分	ユダヤ・命のビザ(杉原千畝と小辻節三)、本当のユダヤ人の姿
	13時30分～15時00分	災害を乗り越えるためのつながり-平時からのつながりのもつ意味-

学長コラム【第55回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)

NHKの『プラタモリ』「頼朝は武士の都・鎌倉をどうつくった？」が面白かった(2月3日、8日再放送)。

鎌倉の町の始まりを解明する番組で、一般人の知らないことが紹介されていた。

ただ気になったのは、頼朝から四代遡った源義家(八幡太郎義家)、その父の頼義、さらにその父の頼信という、源氏直系の武士団の本拠は京都で、その一門が鎌倉に移ってきたという形で紹介されていた。

羽曳野市壺井は頼信・頼義・義家が本拠としたところで、河内源氏発祥の地と呼ばれている。河内源氏の菩提寺として頼義が建立した通法寺跡には源氏三代の墓も建てられているというのに、それにはふれられていなかった。

古市古墳群が世界遺産に認定され、「古市」駅前には大阪はびきの観光局も出来たことであり、今後は地元の歴史を効果的にアピールしていきたい。京都市などは「文化庁が京都に移転するのは関西全体のためになる」と盛んにPRし、「ほかの自治体も協力してほしい」と呼びかけて、文化庁誘致に力を入れてきたが、移転が本決まりになるとそういう声は聞かれなくなって、京都の話ばかりになっている。



令和5年度 実習報告

前号に続き、今号は実習の内容や感想を報告します。

<1>単位認定講座・前期 ③星と宇宙と私たち 6月7日 LICはびきの屋上で星空ウォッチング

LICはびきの屋上に3台の望遠鏡を設置し、金星・火星・アークトゥルス(うしかい座)・スピカ(おとめ座)・ミザール(おおぐま座/北斗七星)などを観察しました。

例年より早い梅雨入りで、前日まで雨が続きましたが、この日は運よく晴れて、観察することができました。暗闇に目が慣れてくると、肉眼で見える星も増え、充実した観察となりました。星の解説だけでなく、星空観察の際のコツや工夫も教えていただきました。



<2>単位認定講座・前期 ⑦古生物学が面白い 7月22日 まとめ。進化など紹介します。

この日は古生物学の最終講義でした。先生がゲームを用意してくださいました。主旨は「言葉で説明することが、いかに難しいか」をわかりやすくするためのものです。

先生から配られた自分のカード(架空の動物)を見ながら、何が書いてあるのかを隣の人に説明します。想像のつかない動物の絵を書きながら、普段、真剣な表情で講義を聞いている受講生たちが、笑みをこぼしながら、楽しまれていました。

大盛り上がりのなか、講義が終了し、名残惜しいですが、お開きとなりました。



<3>単位認定講座・後期 ⑩「住み慣れた街で安全に安心して自分らしく生きるための秘訣」

12月24日 災害時の避難について考えよう

この講義では、羽曳野市で想定される災害をもとに自宅避難となった場合の備えや、避難指示が出たときの行動などについて、考えました。

災害時のトイレの実験では、①ちぎった新聞紙②畳んだ新聞紙③ペットシート④猫砂⑤凝固剤を用意し、ビーカーに入った水を一人1回分と見立てて、何回分吸収できるかを行いました。①②は1回目で溢れてしまい、③④⑤は3回目まで吸収はしましたが、避難している人数が多いと大変なことになると、実感しました。



「自宅避難でも、停電・断水の場合は、いつも通りにトイレは使えない」「非常時でも食べ慣れていないものは食べられないので、普段食べているものを少し多めに備蓄する」など、とても参考になる内容の講義でした。

この他にも、単位認定講座・中期⑧美術の輝きでは3回体験があり、日本画・凹版画・レリーフ作りを行いました。久しぶりに真剣に絵を書いたり、色塗りをしたり。レリーフの焼き上がりの感想も様々でした。

また、中期⑨ゲームの文化史-遊んで学ぶ伝統ゲーム-では、毎回先生が用意して下さるゲームの数々を体験しました。サイコロを使ったあまり馴染みのないゲームや、日本から広まったじゃんけんのゲームに、四苦八苦しながらルールを理解すると、白熱し、大笑いの連続でした。

令和6年度も楽しく学べる、実験・実習・現地講義を盛り込んだ講座を企画しています。ご参加をお待ちしております。

はびきの市民大学 〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号 LICはびきの内
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分～17時30分(2階学習情報室 9時30分～16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始

※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。※駐車場(有料)には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※情勢により、感染予防対策をお願いする場合がございます。ご理解、ご了承のほどお願いいたします。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

ご個人情報の取り扱いについて

- ご提出いただきました個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づいて適切に管理いたします。また、株式会社みのりの里「個人情報保護方針」のもと適切な取り扱いを致します。
- ご提出いただきました個人情報は、はびきの市民大学事務局が主催する講座の運営、受講生募集を行う目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご提出いただきました個人情報は、次の場合を除き、ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。
(1)講座実施にあたり、講座を担当する講師または講座委託会社を受講者のお名前、年代、性別、受講履歴を提供すること。
(2)公的機関からの法令に基づく照会を受けた場合。

はびきの市民大学

検索

